



# 荻川小だより

〒956-0011 新潟市秋葉区車場 922-1  
電話：0250-25-2171 FAX：0250-25-2172  
<http://www.ogikawa.city-niigata.ed.jp/>

令和6年2月8日発行

## 大谷翔平選手のグローブ

教頭 菅原 知昭

ぴかぴかのグローブとメッセージが、荻川小学校にも届きました。1月24日、児童朝会の中で贈呈式を行いました。寒さのため、オンラインでのセレモニーとなりましたが、子どもたちは大いに盛り上がっていました。体育の時間や休み時間に使えるようにしています。また、保護者や地域の皆様もご覧いただけるように、教務室の玄関ホール側の窓際に展示しています。

どうして大谷選手はグローブを子どもたちに贈ったのでしょうか。お金がたくさんあるから？人気集めのため？きっとそうではないと思います。

大谷選手のこれまでの生き方に、その答えがあるように思えます。大谷選手は、高校生の頃、自分が立てた目標を達成するために、曼荼羅チャート(図1)というものを使っていたのは有名な話です。そこには、「ドラフト1位8球団からの指名」という大きな目標があり、その達成のために「変化球(を磨く)」「(ボール)コントロール(を上げる)」など、野球に関する目標が次々に掲げられています。注目すべきは、「人間性(を高める)」「運(を拾う)」という、人間としての生き方についても目標を掲げている点です。そして、その達成のために、「感謝」「愛される人間」「信頼される人間」「挨拶」「ごみ拾い」「応援される人間になる」などを掲げています。大谷選手が今回グローブを寄贈したのは、信頼され、応援される選手になるための行動の1つなのかもしれません。

プロ野球選手になり、メジャーリーグで二刀流で活躍し2度MVPを獲得しても、球場でのごみ拾い、チームメイトや他の選手に敬意を払う言動を続けています。そんなひた向きの大谷選手の姿勢とプレーに私たちは心打たれ、そして、子どもたちは憧れを抱くのでしょう。

私たち大人は、大谷選手のように憧れの大人になれているでしょうか。子どもたちが、憧れ、魅力を感じる存在になれているでしょうか。爽やかに挨拶をし、穏やかに話を聞く。試合中も落ちているごみを拾う。みんなが大谷選手になる必要はなく、自分のできることを続けて行うだけでよいと思います。私たち大人が子どもに魅力を与えられれば、子どもたちはその魅力に惹かれて動き出すと思うのです。

私たち大人が、和やかにかかわり、支え合い、協力し合う、誰かの役に立とうとする、そんな1つ1つの積み重ねが、子どもたちにじんわりと染み入っていくと思うのです。大谷選手のグローブは、私の背筋をピンと伸ばしてくれました。

※図1 “学校法人日本医科大学 オオタニサンのマンダラチャート <http://nms-neurosurgery.com/moritablog/405>”より転載



大谷翔平選手

体力的	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	守備力	チームワーク	人間性	運
柔軟性	体つき	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	チームワーク	人間性	運
スピード	可動域	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	チームワーク	人間性	運
集中力	持久力	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	チームワーク	人間性	運
粘り強さ	集中力	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	チームワーク	人間性	運
粘り強さ	集中力	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	チームワーク	人間性	運
粘り強さ	集中力	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	チームワーク	人間性	運
粘り強さ	集中力	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	チームワーク	人間性	運
粘り強さ	集中力	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	チームワーク	人間性	運
粘り強さ	集中力	コントロール	変化球	打撃力	投球力	走塁力	チームワーク	人間性	運

図1 大谷選手が書いた曼荼羅チャート